

各 位

2015年3月26日
株式会社 三重銀行

地元専門学校と協働した新テレビCMおよび120周年記念シンボルマークの制作について ～若々しいアイデアを期待し、学生へ作品制作機会を提供～

株式会社三重銀行(本店:四日市市、頭取:種橋 潤治)は、学校法人滋慶コミュニケーションアート 名古屋コミュニケーションアート専門学校(校舎所在地:名古屋市中区、校長:鶏徳 尚雄 氏)と連携して新テレビCMおよび120周年記念シンボルマークを制作しましたのでお知らせします。

同専門学校には、2009年・2012年にも、テレビCMの製作を依頼しており、今回も、若々しいアイデアに期待して同専門学校学生へ作品制作を依頼しました。授業の一環として、複数の学生がアイデアを出し、プロの指導を受けながらテレビCM(優秀作品2篇)および120周年記念シンボルマークを制作したものです。

記

1. 新テレビCMについて

(1)CMの内容

「地元の人たちのお隣り篇」

当行のマスコットキャラクターであるミミックマイクを地元の守り神と見立て、常に地元で見える顔でいたいというイメージのCMです。

「親から子へ篇」

心の声を大切に、お客さまがまた来たいと思える信頼や安心を、親から子へ思いを伝え、受け継いでいくというイメージのCMです。

(2)放映開始日

テレビCMとして2015年4月より放映するほか、後日当行ホームページでも公開します。

2. 120周年記念シンボルマークについて

(1)シンボルマークの意図

120の数字を繋げ、お客さまや株主さま、地域社会、従業員が1つになり、ともに発展していきたいという思いを表現しています。

(2)シンボルマークの用途

2015年4月以降、発刊物・チラシ等に掲載してまいります。



〈参考〉次世代育成支援の取組み

当行は、地域貢献の一環として、次世代育成支援に取り組んでいます。本件のほかにも、職員が長く安心して勤務を継続できるよう、「わくわく子育てサポートプラン」として、育児短時間勤務制度、育児休職期間の延長、育児再雇用制度に取り組み、「次世代認定マーク」(愛称:くるみん)を取得しています。

また、小学校高学年の児童と保護者の方を対象にしたイベント(「夏休み!銀行ワクドキ体験隊」)の開催や大学生のインターンシップの実施、中学生向けの職場体験学習への協力などを行っています。

これからも地域貢献の一環として、次世代を担う人材の育成に積極的に取り組んでまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】 総合企画部 石原 TEL(059) 354-7172